

## 平成22年度 第13回 役員会議事要旨

日 時 平成22年10月15日（金） 10時30分～11時58分

場 所 学長室

出席者 学長，瀬口理事，中島理事，米倉理事，宮崎理事，緒方理事

オブザーバー 川上監事，後藤学長室室長 外

◎ 学長から前回役員会議事要旨確認の依頼があった。

### 審議事項

#### (1) 国立大学法人佐賀大学大学運営連絡会要項の制定について

総務部長から、本件は第2期中期目標・中期計画において、大学運営連絡会の機能充実及び法人本部と部局の円滑な意思疎通を図ると共に、各部局等を含めた法人全体が一体化した運営を行うという年度計画を立てていることから、大学執行部と学部執行部の円滑なる運営のため要項を制定することとした旨の説明及び9月14日と10月12日の大学運営連絡会において協議している旨の説明があり、審議の結果了承された。

なお、要項の制定に伴い、次回の大学運営連絡会から議事要旨を記録することが確認された。

#### (2) 外部研究資金のオーバーヘッドについて

学術研究協力部長から、本件は平成21年度の内部監査における監査室の改善等意見を受け、現在、研究協力課で取り扱っている外部研究資金のオーバーヘッド経費の予算管理等業務を、本年11月から運営費交付金の予算編成作業を行っている財務課に移管し、一元的に予算管理等を行うことで業務の効率化を図る旨の説明があり、「外部研究資金のオーバーヘッドについて（平成16年4月20日役員会承認）」の一部改正について、審議の結果了承された。

なお、今後オーバーヘッドの文言表現を間接経費等などに変更していくことが確認された。

#### (3) その他

特になし。

## 協議事項

### (1) 国立大学法人佐賀大学役員退職手当規程の一部改正について

総務部長から、平成21年3月に「国立大学法人佐賀大学職員退職手当規程」の退職手当の返納等に関する規定を改正した際に、役員退職手当規程の側において対応する職員退職手当規程の規定を準用する改正が漏れていたため、今回整備する旨の説明があり、協議の結果了承され、直近の経営協議会及び同協議会後の役員会で、審議することとなった。

### (2) 平成22年人事院勧告への対応について

米倉理事から、本学の役職員の俸給、期末・勤勉手当等については、平成19年9月19日の役員会決定の「国立大学法人佐賀大学における給与改定の基本方針」により、本年8月の人事院勧告を踏まえ改定する予定である旨、また引き下げの実施時期については、遡及せず改定の実施の日の属する月の翌月から改定する旨の説明があり、協議の結果了承され、直近の経営協議会で審議し、同協議会后、閣議、国会での審議状況を踏まえたうえ、11月開催の役員会で、関係改正規則を附議することとなった。

### (3) 附属病院勤務医師等の処遇について

総務部長から、国立大学病院に勤務する医師は、国立病院又は民間、公立病院に勤務する医師と比較し、適用されている俸給表等の違いからも給与水準が極めて低い状況にある旨の説明、また、今後本学附属病院の再整備を控え、優秀な医療従事者を雇用し、定着させるためには給与面における処遇改善が必要であり、その処遇改善に必要な財源は、病院収入から捻出することで総人件費改革にも配慮する旨の説明があり、協議の結果了承され、直近の経営協議会で審議し、処遇の具体策については、同協議会後の関係会議で審議・検討されることとなった。

### (4) 平成23年度学年暦及び年間行事予定表（案）について

瀬口理事から、平成23年度の学年暦及び年間行事の策定についての説明及び風水害対応等の予備日は、平日のみに設定している旨の説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で、審議することとなった。

また、気象警報発表時における授業等の取扱いに関する申合せは、平成23年度から、大雨警報と洪水警報の同時発令、暴風雨、暴風雪の3ケースの場合に適用されることとなった旨の説明もあった。

### (5) その他

特になし。

## 報告事項

- (1) 国立大学法人佐賀大学顧問懇談会の開催について  
総務部長から、10月27日(水)16時30分から本学顧問の3名の方々と学長等の懇談会を開催する旨の報告があった。
- (2) 本庄地区総合防災訓練実施報告について  
米倉理事から、9月27日(月)に実施した本庄地区総合防災訓練についての実施概要及び今後の訓練予定等について報告があった。
- (3) 平成22年度(10月期)大学院入学者数について  
教務課長から、10月4日(月)に挙行了た大学院の入学者数について、報告があった。
- (4) 管理下でない放射性同位元素等に関する一斉点検の実施結果報告について  
学術研究協力部長から、平成17年度の点検が不十分であったことから、再度、文科省から一斉点検の指示があった管理下でない放射性同位元素等に関する一斉点検の経緯及び実施結果について報告があった。
- (5) 平成22年度文部科学省大学等産学連携自立化促進プログラムシンポジウムの開催について  
学術研究協力部長から、平成20年度から今年度までの3カ年に亘り文科省から予算措置されている産学連携自立化促進プログラム(機能強化支援型)の最終年に当たり、取組みの一貫として「最先端医療と科学技術による地域貢献」～大学と地域の連携による新事業・新産業創出を目指して～のシンポジウムを11月9日(火)に開催する旨の報告があった。
- (6) 第29回本庄地区住民との親善球技大会について  
総務部長から、例年の本庄地区住民との親善球技大会を、今年は11月3日(水)文化の日に開催する旨の報告があった。
- (7) その他  
特になし。